

令和6年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和6年2月8日(土)

学校法人 清麗学園

1. 本園の教育目標

- ①たくましい活動力とそれを成し得る健全な心身を持つ子ども
- ②自分で考え、感じ、生き生きと自主的に行動することのできる子ども
- ③社会生活の正しい習慣が身についた子ども
- ④豊かな情操と共に、創造性のある表現ができる子ども

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・幼稚園教育の意義を広く啓蒙するために、
 - ① 情報発信の在り方を見直し、ホームページのリニューアルを行う。
 - ② 対象を広げたイベント等を開催し、幼稚園の資源を広く地域に還元する。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

	評価項目	評価	取り組み状況
1	幼稚園教育の意義を広く啓蒙する	A	有識者の協力を得て、イベントやコンサートなどを園児やそのご家族を対象に実施。園児以外の子育て家庭向けのイベント・講座なども開催し、幼稚園の魅力(環境・人材・人脈など)が伝わるよう努めた。原山幼稚園は“出張幼稚園”に挑戦。公共の公園で親子と楽しく過ごした。
2	英語教育	A	別紙英語活動報告書のとおり、外国人や外国語に日常として触れさせ、子どもたちの、英単語の知識、異文化・異国の生活習慣への興味を広げることができた。

4. 総合的な評価結果

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

評価	理由
A	幼稚園の魅力が伝わりやすいホームページにリニューアル。幼稚園活動を見せ、魅せることが、「幼稚園教育の意義」の啓蒙につながると感じた。

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組む方法
1	環境	定期的に設備・建物の総点検を行う。早めの修理・修繕を計画し、安全な園庭・園内環境を保持する。
2	2歳児カリキュラムの開発	非認知能力/人間力を育む“2歳児に特化した教育的な独自カリキュラムを開発し、運営する。

6. 学校関係者評価委員会の評価

仏教行事や季節の行事を織り込んで、年間だけでなく、幼稚園での3年間を通じて成長できるように計画されている。行事の度に子どもたちの成長が見受けられる。また、英語教育においては、ネイティブの英語講師を招聘し、独自開発したカリキュラムで、非常にレベルの高い教育を行っている。特に両国幼稚園の子どもたちによる英語劇では、教育の成果がよく見られた。しっかりとした発音でセリフを言っていた姿がとても印象的だった。終わった後の子どもたちの達成感溢れる満足した表情が嬉しかった。

